

第 14 号
発行所
長野県飯田OIDE長姫高等学校
同窓会
会長 井坪 隆
発行人
会報委員長 清水 勇
印刷
三晃印刷株式会社

原動機部 高校生部門13連覇達成!!



２０２６年7月25日㈯に、栃木県で行われた「Ene-1 MOTEGI GP」の大会に原動機部18名、４台の手作りマシーンで挑戦しました。昨年度は電気自動車競技で大人等を抑え、初となる総合優勝を獲得することができ、連覇のかかる大会でした。

前回の反省点を活かし、速度に強化したモータや、ＡＩによる走行分析、走行シミュレーションなど、策を講じて挑みました。

しかし、大会ではトラブルの連続！　ただ、「ＯＩＤＥ精神」のもと普段の活動のなかで培われた応用力で無事乗り越え、制限なしのカテゴリーで高校生部門連覇を達成、また素材制限ありカテゴリーでは、初出場の車体で４．７秒差という僅差で総合優勝になることができました。

この結果は、同窓会の皆様をはじめ多くの皆様のご支援・ご声援のおかげで達成したと感じております。鈴鹿、大阪の大会でも結果を残せるよう活動をしてまいります。

今後とも応援よろしくお願いします。

改善と創発



飯田ＯＩＤＥ長姫高校　同窓会長
井坪　隆
（昭和四十七年長姫商業科卒）

会員の皆様には、日頃より、同窓会に対しましてご支援、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

役員の就任２年目を迎えるにあたり、今年度を「改善と創発の年」と位置付けました。

まず「創発」については、『二十歳のプレゼント』と題する新たな事業を立ち上げ（詳しくは別項）、それが、若いうちから少しでも同窓会に関心を持っていただけることにつながるよう期待するものです。

「改善」については、『会費の集金と財政運営』に関する改善です。

会費の集金につきましては、２年前に「会費徴収方法検討委員会」において、従来の「個別訪問による徴収を維持する」との一定の結論が出されていることから、当面は現状にてお願いをする一方、集金方法については時間をかけて検討を行いたいと考えています。

また、今後も母校に対する支援を継続するための同窓会の中長期的な財政運営について検討を行います。

引き続き、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

ごあいさつ



飯田ＯＩＤＥ長姫高校　学校長
宮澤　直哉

同窓会からの本校の教育活動に対する多大なご支援に対し、心より感謝申し上げます。

統合創立から14年目、本校の独特な校名も広く認知され定着してきたと感じています。全日制工業５科と商業科、定時制普通科を有する県下屈指の学び舎として創立以来変わらぬ規模で今日を迎えられていることも、地域の期待や在校生の活躍、経済産業界との連携による成果もさることながら、同窓生の皆様方のご支援の賜物との思いを強くしています。

今春、文部科学省は、将来の持続可能な社会の礎は高校における産業の学びとの認識のもとに新たな改革指針「N-E.X.T ハイスクール構想」を打ち出しました。

そんな時代における本校が果たす役割の大きさと重さを実感しているところです。教職員一同、在校生ともども精一杯努めてまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

結びに、同窓会員の皆様方のますますのご健勝とご活躍、飯田ＯＩＤＥ長姫高等学校同窓会の益々のご発展を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

同窓会新規事業　二十歳のプレゼント

事業趣旨：会員の成人を祝い、もっと会員の集う機会を創出するとともに、同窓会への参加意識の高揚をはかる。

卒業後、同窓会や母校に対する会員の意識の変化が進む現状から、「同窓会」に対して、いかにして思いを寄せていただけるか、が大切であろうと考えます。

そこで、二十歳を迎える会員に、同窓会から“ささやかなプレゼント”を贈る新たな事業を立ち上げます。

プレゼントは３つ。オリジナルのキーホルダーの贈呈、該当する会員が同級会（同期会）を開催した場合に助成金を交付します。母校の吹奏楽部の定期演奏会に招待し来場された際に“小さなプレゼント”を差し上げます。

この事業は、同窓会の女性委員会が中心となって企画と運営を担います。

新しい事業が、少しでも同窓会に関心を持っていただけることにつながるよう期待するものです。

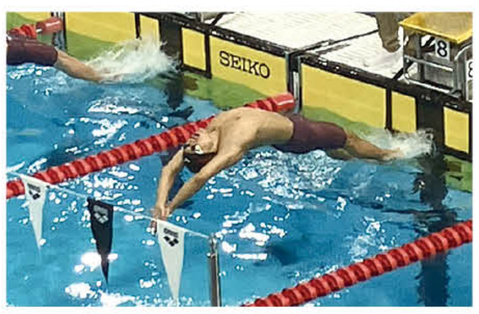


キーホルダー仕上がりイメージ

全国大会出場

水泳部

機械工学科2年横川誠大君は、8月13日から広島市で開催された全国高校総体に200mと100m背泳ぎの2種目で参加しました。横川君は飯田市内のスイミングスクールに所属しており、中学の頃から全国規模の大会で活躍していましたが、高校入学後も練習を重ね、7月に行われた北信越大会で参加標準記録を突破して100mでは準優勝し全国大会へ駒を進めました。全国大会での目標は、予選を突破して決勝に進むことでしたが、200mは57名中24位、100mは47名中16位でB決勝へ進みましたが惜しくも決勝に進むことはできませんでした。100mは北信越大会の記録を上回る泳ぎでしたが、全国レベルの高さを痛感しました。今回の経験を今後の練習に生かしてもらうとともに、水泳部の仲間にも伝えてもらえればと思います。同窓会の皆様には、ご支援・ご声援をいただき誠にありがとうございました。



建築　田中美紗子

自転車競技部

8月2日に京都府南丹市美山町で開催されたインターハイに、機械工学科1年牛久保來希君が出場しました。種目はロードレース、6月の北信越大会は集団スプリントを制して見事優勝。北信越代表12名の選手とともに、全国大会に駒を進めました。レースは144名の選手が、アップダウンの激しい一周約10キロのコースを7周。周回ごとに先頭から2分遅れで失格となり、73名のみが完走。牛久保君は良い位置で走っていたのですが、途中で脚が攣ったこともあり、残念ながら5周終了時点で失格となってしまいました。この悔しさをバネにして、来年以降の活躍を期待したいところです。



英語科　宮下　俊宏

商業研究部ワープ口班

全国大会出場にあたり、このたびは素晴らしい激励の会を開いていただき、誠にありがとうございました。

私にとって初めての全国大会出場ということもあり、不安な気持ちもありましたが、皆様から温かい励ましのお言葉や応援をいただき、大きな力と安心感を胸に本番へ望むことができました。そのおかげで、最後まで全力を出し切ることができました。



今回の挑戦は、私にとって貴重な経験になりました。多くの皆様に支えていただき、応援していただけたことに心より感謝申し上げます。

この経験を励みに、これからもさらに努力を重ねてまいります。本当にありがとうございました。

商業研究部ワープ口班　北原　ここみ

原動機部

原動機部は昨年12月に行われた鈴鹿の大会で、高校生部門13連覇を達成したほか、木製の車体で総合優勝、バイクで高校生3位となりました。今年の12月に鈴鹿の大会に出場します。応援よろしくお願いします。



電気部

電気部はROBOCON in 信州2025マイコンカーラリー競技で4年連続5回目の優勝を果たしたほか、キャリーロボット競技にも出場しました。マイコンカーラリー競技は北信越地区大会を勝ち抜き全国大会に出場しました。キャリーロボット競技は12年間全国大会に出場できていませんが、全国大会出場を目指し日々活動に取り組んでいます。



【大会結果】

Ene-1 SUZUKA Challenge KV-40（電気自動車）

- Div-1（製作素材制限なし）高校生部門13連覇
- DivNEXT（製作素材制限あり）初出場　総合優勝

KV-Moto Div1（電動自転車）高校生部門3位

令和7年度 同窓会支援の対象事業一覧

本年度の同窓会支援事業につきまして、支援希望を募り検討の結果、次のように支援対象を決定し支援金を贈呈しました。

支援事業	申請者・団体	内　容	支援額(円)
支援金	支援金	同窓会マイクロバス修繕費	230,000
	定時制	定時制授業支援	159,826
ものづくり支援金	機械工学科・電子機械工学科	技能検定	61,480
	建築学科	技能検定	50,000
クラブ活動助成金	バドミントン部	シャトル購入費用	120,000
	電気部	競技用ロボット製作費用	46,000
	原動機部	競技用車両製作のための費用	255,000
	吹奏楽部	楽器購入補助積立	116,000
	女子バスケットボール部	各種テーピング類費用	12,000
	野球部	ボールとヘルメット費用	160,000
	電気部	全国大会支援金	234,000
	男子バレーボール部	多目的BOX費用	95,000

支援事業	申請者・団体	内　容	支援額(円)
クラブ活動助成金	硬式テニス部	テニスコート代	49,000
	硬式テニス部	テニス部マイクロバス車検代補助	159,000
	コンピュータ制御部	テックレンジャーショー活動費用	148,000
	サッカー部	サッカー用具購入代	51,000
競技大会報奨金	建築研究部	長野県ものづくりコンテスト	5,000
	電気部	個人 ROBOKON IN 信州 マイコンカーラリー競技	5,000
	電気部	個人 ジャパンマイコンカーラリー	3,000
	原動機部	団体 MOTEGI KV-40チャレンジ 全国大会Div1 総合１位	15,000
	原動機部	団体 suzuka KV-40チャレンジ 全国大会Div-1 総合３位	5,000
	原動機部	団体 suzuka KV-40チャレンジ 全国大会DivNext 総合１位	15,000
	商業研究部	個人 県高等学校ワープロ競技大会 個人戦全国大会出場	5,000
その他	同窓会係	両替手数料	440

助成合計金額：1,999,746円

主な支援対象事業の報告

建築学科



建築学科では、地元の要望もあり、大工希望者の進路実現のために、大工工事３級技能士の講習会を毎年実施しています。同窓会の支援により、材料費の補助を行っていただいています。３級技能士を取得した２名が、ものづくりコンテストに出場し、県大会２位３位となり、１名が北信越大会へ出場しています。

機械工学科・電子機械工学科



昨年度は、２級普通旋盤作業に１名、３級普通旋盤作業に６名、３級フライス盤作業に１名、機械検査に５名の生徒が技能士合格を目指して取り組みました。２級普通旋盤作業への挑戦は、本校統合後初めての試みであり、刃物をはじめとする工具類の準備に大変苦労しました。また、技能練習には新たに多くの工具が必要となりましたが、同窓会の皆さまからの温かいご支援により、充実した練習環境を整えることができ、生徒たちは安心して技能向上に励むことができました。この場をお借りして、ご支援いただいた同窓会の皆さまに心より感謝申し上げます。今後も資格取得を通して、生徒一人ひとりの技術力向上に努めてまいります。文責：機械工学科　吉田悟

定時制として自分のペースで確かな一歩を ～授業支援金による学びの報告～

定時制教頭　手塚　美穂子

同窓会の皆様からの「授業支援金」に、深く感謝申し上げます。おかげさまで、学校設定科目「ベーシック」授業において、１・２年生イブニングコースを中心に約20名が「すららネット」を活用した学び直しに取り組めております。生徒たちは各自のペースで苦手な単元を克服し、確かな基礎学力を身につけています。保護者や生徒の負担軽減にも大きく寄与しており、日頃からの温かいお心遣いに、教職員・生徒一同、心より御礼申し上げます。

定時制 剣道部



「定時制で学び　全国の舞台で輝く」

今年度、本校定時制は全校生徒83名でスタートしました。生徒たちは３年卒を目指す「イブニングコース」と、４年卒の「ナイトコース」に分かれ、多様な背景を持ちながらも、互いの個性を尊重し安心して学校生活を送っています。日々の授業や行事に励む中、部活動において嬉しい話題がありました。限られた時間の中で集中して稽古を重ねてきた４年生の生徒が、８月３日に日本武道館で行われた全国定通体育大会(剣道)に出場し、全校生徒に大きな勇気と希望を与えてくれました。生徒たちが安心して未来へ羽ばたけるよう、教職員一丸となって情熱と愛情をもって指導してまいります。今後とも定時制教育活動への温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。　定時制教頭　手塚美穂子

陸上部

現在、約20名の部員が、自己記録更新、上位大会出場を目指し、松尾明の陸上競技場にて練習に励んでいる。地元のクラブチームとの交流もあり年々部員数も増え、成果を上げている。



女子バレーボール部

女子バレーボール部です。３年生５名・２年生７名・１年生７名の19名で本年度活動がはじまりました。昨年度から部員が増え実践的な練習ができるようになりました。県大会出場を目標に日々練習に励んでいます。



コンピュータ制御部

高校生によるヒーローショー「テックレンジャー」を中心に活動しています。地域イベントで演技を披露し、多くの方々に親しまれています。また、動画制作にも取り組み、交通安全CMコンテストなどへ毎年参加しています。

ソフトテニス部

日頃より、ソフトテニス部の活動を支援していただき有難うございます。今年度は総体県大会において活躍することができ、北信越大会へ出場することができました。今後も頑張っていきたいと思います。



原動機部

原動機部は昨年12月に行われた鈴鹿の大会で、高校生部門13連覇を達成したほか、木製の車体で総合優勝、バイクで高校生３位となりました。今年の12月に鈴鹿の大会に出場します。応援よろしくお願いします。



野球部

日頃より野球部の活動に厚いご支援を頂きありがとうございます。グラウンド整備費をご支援頂いているお陰で日々全力で練習に打ち込むことが出来ています。さらなる飛躍を目指し部員・顧問一同一層努力して参ります。



男子バレーボール部

男子バレーボール部です。昨年度に購入させていただいた「多目的BOX」を使い、ブロックやディグの練習をし、長野県大会での勝利を目指しています。今後ともご支援をお願いします。



硬式テニス部

日頃より、硬式テニス部の活動を支援していただき有難うございます。同窓会からの支援により、練習に集中できているため、総体においては、男女ともに県大会で活躍することができました。今後も頑張っていきたいと思います。



吹奏楽部

日頃から応援し、支えてくださる同窓会の皆様に心より感謝申し上げます。本年度の吹奏楽コンクール長野県大会では金賞（３位）を受賞し、充実した活動を行っています。10月31日には飯田文化会館で第14回定期演奏会を開催するので、ぜひお越しください！



学校だより



生徒会 会長　清水七斗

私たち生徒会が掲げているテーマは、「今やるべきことを全力で。」です。これは、目の前にあることに一つひとつ真剣に向き合い、高校生活三年間を決して無駄にせず、充実した時間にしてほしいという思いを込めた言葉です。

生徒会は、学校行事を運営するだけの組織ではありません。生徒一人ひとりの声を受け止め、より良い学校を生徒自身の手でつくっていくための存在だと考えています。そのため、昨年度の生徒会から引き継いだ活動や思いを大切にしながら、今の私たちだからこそできることにも挑戦してきました。文化祭ではこれまで続いてきた企画を大切にしながら、より多くの生徒が楽しめるよう工夫しました。また、これからはスマートフォンに関する校則の見直しにも取り組み、生徒の声を学校生活に反映できる生徒会を目指していきます。

こうした活動ができるのは、生徒だけの力ではありません。日々私たちを支えてくださる先生方、ＰＴＡの皆様、そして学校生活を支えてくださる多くの方々のご理解とご協力があってこそです。これまで支えてくださった皆様への感謝を忘れず、残された時間も「今やるべきことを全力で。」という言葉を胸に、より良い学校づくりに努めていきたいと思います。

文化祭実行委員長　安田　凌

今年の文化祭のテーマは「Palette」でした。商業科と工業科、それぞれの学科や一人ひとりが持っている個性を一つの色として生徒たちだけで回る文化祭『校内初めて』を設定しました。楽しんでもらえるか不安でしたが、生徒で盛り上がり、各クラスが楽しそうに活動している姿を見たときは、とても嬉しい気持ちでいっぱいになりました。自分一人の力では決して完成することのできない文化祭を、実行委員や先生方、そして全校生徒の皆さんと一緒に作り上げられたことを嬉しく思います。





高校生活の中でも、文化祭は特に多くの人の協力し、一つのものを作り上げたと思います。テーマのように、それぞれ違う色を持った一人ひとりが集まり、一つの文化祭を完成させることができたと思います。支えてくださった皆さん本当にありがとうございました。

令和7年度　卒業生進路状況

1.　全般の進路状況

課程・学科＼進路		就職			進学				その他	計
		企業	公務員	自営	大学	短期大学	高専編入	専門学校等		
全日制	機械工学科	15	0		7	2		16		40
	電子機械工学科	16	1		11			10		38
	電気電子工学科	13			16			9		38
	社会基盤工学科	21	1		4	1		11		38
	建築学科	13	1		13	3		10	1	41
	商業科	26	3		16	16		17		78
定時制	普通科	4			3	2		3	9	21
計		108	6	0	70	24		76	10	294

2.　業種別就職者数

課程・学科＼業種		農業林業	建設	製造	電気ガス	情報通信	運輸郵便	卸売り小売り	金融	物品賃貸	専門技術サービス	宿泊飲食	生活関連サービス	医療福祉	複合サービス	他のサービス	公務員	計
全日制	機械工学科			14							1							15
	電子機械工学科			15	1												1	17
	電気電子工学科		2	3	5	1					2							13
	社会基盤工学科		17	2	2												1	22
	建築学科		11				1										2	14
	商業科		3	8	4		1		2		8						3	29
定時制	普通科			4														4
計		0	33	46	12	1	2	0	2	0	11	0	0	0	0	0	7	114

3.　職業別就職者数

課程・学科＼業種		管理	専門	事務	販売	サービス	保安	農業漁業	生産工程	輸送機械	建設採掘	運搬・清掃包装	その他	計
全日制	機械工学科			1					14					15
	電子機械工学科		1	1			3		12					17
	電気電子工学科		2		1		1		2		3	2	2	13
	社会基盤工学科			2					4		2	1	13	22
	建築学科					1	1				2	1	9	14
	商業科			19	5	1			2			1	1	29
定時制	普通科								4					4
計			3	23	6		5	0	38	0	7			114

4.　地域別就職者数

課程・学科＼地域		管内	県内	中京	関東	関西	その他	計
全日制	機械工学科	11	2	1				14
	電子機械工学科	9	1	5	1		2	18
	電気電子工学科	3	2	6	2			13
	社会基盤工学科	13		4	5			22
	建築学科	10	3					13
	商業科	20	3	5	2			30
定時制	普通科	4						4
計		70	11	21	10	0	2	114

定期総会開催

事務局長　清水　勇



令和８年度定期総会（参加者96名）が６月６日㈯午後２時よりシルクホテルで開催されました。同窓会長の挨拶では原動機部の活躍と各部活の紹介があり、同窓会助成支援金を活用しての取り組み状況のお話がありました。また今年度新規会員交流事業として「成人（はたち）を祝う」と題し、会員の集う機会を創出するとともに、同窓会への参加意識の高揚をはかる事業の説明がありました。

来賓の宮澤校長先生の挨拶では学校、生徒の取り組み状況の説明と報告、また同窓会支援金のお礼と日頃の学校や生徒に対して、同窓会の関わりと同窓会員の日頃の協力について話され、同窓会への感謝とお礼の言葉がありました。

総会での議事の内容は令和7年度事業報告と決算報告、令和８年度事業計画と収入予算報告が満場一致で可決されました。

総会後、生徒部活発表会では①原動機部「令和７年度の大会参加報告」②コンピューター制御部「テックレンジャーショー」発表がありました。吹奏楽部の発表は懇親会開催前に演奏とアンコールにも対応して頂き素晴らしい演奏発表会となりました。

総会終了後の懇親会（参加者88名）は、各支部長はじめ多くの会員の皆様方の参加を頂き、盛大な楽しい懇親会が開催されました。









支部だより

北信支部

北信支部総会開催

支部長　脇坂美俊

令和8年2月28日、早春の北信濃、長野駅前の「宴席油や」において、井坪隆会長にご臨席をいただき、令和7年度北信支部総会が開催されました。

冒頭、小池支部長より北信地区での活動状況の経過報告が行われた後議事に移り、令和7年度事業報告・決算報告、令和8年度事業計画、役員改選が審議され承認されました。

総会終了後は、井坪会長より同窓会の活動状況や在校生の活動状況等をお話しいただきました。

続いて行われた懇親会では、小池支部長と特別ゲストとしてお招きした飯田市出身の松本富貴子さんお二人による善光寺木遣りの披露の他、新旧校歌・応援歌等を合唱し、親睦を深めました。

なお、役員改選にあたっては計らずも私が支部長に、同期の塚田明さんが会計担当の副支部長に選任されました。

当支部でも会員数の減少により支部活動が停滞しております。支部活動の活性化に向け、まずは会員数の増に取り組んでいきたいと思いますので、関係各位のご協力をお願いします。



橋北支部

令和8年度橋北支部総会

支部長　藤本勝

令和8年7月5日(日)、飯田OIDE長姫高等学校同窓会橋北支部の第13回定期総会を、橋北公民館で開催しました。

総会前に恒例となりましたアカシアマレットゴルフ大会を行いました。連日暑日が続いていましたので、スタート時間を30分早めたかったのですが、飯田市全市一斉美化活動の予備日と重なってしまい、9時からのスタートとしました。木陰の多い場で行い、皆さん、暑さもものともしない珍プレーが続出し、楽しく親睦を深めることができました。

その後、橋北公民館へ移動し、総会が盛大に行われました。本部からの来資の方をお招きしましたが、事情があって出席できませんでしたが、後日過分なるお祝いを頂きました。

議事では7年度の活動報告・会計報告並びに8年度の活動計画案・予算案が承認されました。続いて、今年から加わった若い役員が紹介され、今後の活躍に期待が膨らみました。

その後親会に入り、楽しいひと時を過ごすことができました。



高森支部

令和8年度高森支部総会

樋口貞幸

7月21日、高森支部の定期総会が井坪会長ご臨席の下、地区役員19名の出席にて行われました。

最初に支部長より「同窓会費の集金状況が年々難しくなる中、今年度は支部別の入金人数が一番となった」との報告があり、高森支部の定期総会の結束を感じました。

井坪会長からは、現在の学校活動の報告があり、現役高校生の活躍を嬉しく思いました。

懇親会は人数が比較的少ないこともあり、一人ひとり順番に高校時代の想い出を語り盛り上がりました。



豊丘支部

令和8年度豊丘支部総会

副支部長　阿部　繁

豊丘支部の定期総会が、7月17日の午後5時から村営農支援センター「だいち」で開かれました。

今年は、他支部で行われているように、総会前にスポーツ大会などのイベントについても検討されましたが、例年どおりの総会となりました。

総会は、本会から井坪会長にご臨席いただき、例年より若干少ない17人の参加で行われました。

総会後の懇親会では、年に一度の総会で顔を合わせる会員も多く、お酒が進むにつれ、近況報告など、会話が盛り上がっていました。

また、原動機部の電気自動車、コンピュータ制御部のテックレンジャーなど、後輩の日覚ましい活躍が話題が上がっていました。



龍江支部

令和8年度龍江支部総会

支部長　宮内久幸

龍江支部は同窓会費集金率も高いまとまりのある支部です。そこに属する私のロードバイクの話題を。還暦を来年に控え初出場した「ルーツ・ド美ヶ原」では序盤の激坂を越えて安心した途端に足が攣り、何度も自転車を押してやっとのゴールという苦闘を経験しました。こうした過酷なレースに挑む一方、ファンライドと呼ばれる楽しみながらサイクリングするイベントに参加したり満喫しています。皆様もお元気でお過ごしください。

文・山田正夫 記





千代支部

時期遅れの支部総会

支部長　小澤正昭

会報「虹の道標」支部だよりへの寄稿要請を受け令和8年度の支部総会報告をと思いましたが、当支部の総会が昨年度より年末開催となっていて今年度は未開催であることから令和7年度の支部総会の報告を致します。

以前は5月開催でやってきましたが、総会と言っても役員総会でマンネリ化してしまい、何時行っても同じだろうと昨年度より年末開催としました。

当日は本会より清水副会長のご臨席を得て母校及び同窓会の情勢報告を聞く中、統合高校のメリットを感じた次第です。会議後の懇親会も盛大に行うことが出来ました。

夜間の開催で遅くまでご同席頂いた清水副会長には心より御礼申し上げます。

宴席の中、総会開催時期を遅らせたことへの意見批判を予想していましたが、忘年会時期での開催には好意的にとって貰い結果オーライで今後も年末開催も有りとのことになりました。改めて検討する予定ですが、これを機に会員の出席率向上や支部独自の催しなど活気ある支部づくりに繋げられたらと思っております。



松尾支部
令和8年度松尾支部総会
支部長　小澤由徳

松尾支部では令和８年７月31日、松尾自治振興センター会議室をお借りし令和８年度の支部総会を盛大に開催いたしました。

当日はお忙しい中、井坪同窓会長並びに松田副会長にも出席を賜り、井坪会長からは本年度の本会同窓会の活動状況と新たな取り組み、各々が行っている取り組み、令和８年度事業計画（案）、予算（案）ともに承認を得ることが出来無事総会終了となりました。

松尾支部ではこれまで12地区の地区責任者が12月から1月に会報の配布と同窓会費集金を行い、２月から３月に集まった同窓会費をまとめるために総会を行って来ましたが、議事年度のずれがあり、本年度の時期を早める事としました。

これにより地区責任者には御足労掛けることとなりますが、ご理解を頂き活発な支部活動が出来るようご協力をお願いいたします。

橋南支部
令和8年度橋南支部総会
支部長　竹内昇五

橋南支部令和７年度総会を本会より井坪会長のご出席を頂き橋南公民館にて開催しました。

井坪会長さんからは母校生徒達の近況等の報告をお聞きしました。議事は令和７年度の事業報告、決算報告と次年度の事業計画、予算の提案し承認されました。役員の方には会費の集金にお世話になっていること、段々に若い会員の参加を求め支部総会の充実を図ることと会員相互の親睦が図れればいいと思います。

今後も支部活動の活性化を図りたいと思います。



三穂支部
令和8年度三穂支部総会
支部長　久保田真直

令和８年７月25日午後６時30分より川路のドライブインにおいて、本会から清水副会長にご出席を頂き、定期総会を開催いたしました。

総会では前年度の事業、収支決算の報告、今年度の事業計画、予算案が審議され、いずれも承認されました。

総会後の懇親会では本会に出席した方から、原動機部の鈴鹿サーキットでのレースの様子、コンピューター制御部のテックレンジャー、吹奏楽の演奏と生徒達の活躍が報告されました。

同窓会も会員を増やし、同窓会の役割と理解を広めたいと思いました。



飯島支部
令和8年度飯島支部総会
支部長　吉田寛

令和８年７月27日、飯島支部総会を飯島成人大学センター（飯島公民館）において開催しました。総会前に「中世の飯島の城と館」と題し郷土研究家の伊藤修氏（飯田工業高校卒業）の講演会を開催しました。総会は、本会の井坪会長、中川支部の福島支部長の御臨席を頂き議案が承認されました。総会終了後、懇親会を行い、親睦を深めることができました。飯島支部では毎年ゴルフコンペを開催し駒ヶ根・中川支部からも参加され、親睦を深めています。



上郷支部

令和８年度上郷支部総会

岡島正磁

上郷支部の総会を5月13日に上郷支所を会場に、19名の出席で開催されました。

本会より井坪隆会長を来賓にお迎えし、母校の近況報告や部活動の活躍している姿をお話しいただきました。

当日は事業報告、収支決算、監査報告、今新年度の事業計画、予算案が承認されました。

支部役員の選出方法も従来のやり方から変えて、上郷10地区の持ち回りにすることとなりました。

総会終了後に懇親会を近くの中華料理店に移動し、出身の井坪会長の参加も頂き、会員同士の親睦が和やかに行われました。



松川支部

令和８年度松川支部総会

支部長　小原一夫

令和8年7月3日、本会より井坪会長と宮澤校長先生を来資にお迎えして会員22名の参加のもと、上新井公民館にいて定期総会を開催しました。

井坪会長から本会の活動状況について、また宮澤校長先生からは学習、部活動等に活発に取り組む生徒の様子をお話しいただきました。

議事は令和7年度事業報告、会計報告、令和8年度事業計画案、会計予算案について全会一致で承認されました。また、後継者不足等でここ数年活動がなかった女性部については活動を休止することとしました。

総会終了後は、親睦会を行い会員同士親睦を深めました。



下久堅支部

令和８年度下久堅支部総会

支部長　林　幸次

下久堅支部では、去る7月18日に下久堅ふれあい交流館において、本会から松田昌二副会長のご出席を頂き、令和8年度支部総会を開催いたしまいた。

総会では令和8年度の事業計画及び収支予算案の承認を受け、その後の懇親会では、会員相互の親睦と交流を深める良い機会となりました。

人口減少・高齢化が加速する中で、当支部では会員の減少が進んでおり、今後若い世代を中心とした加入促進を、如何に図って行くかが課題であります。



座光寺支部

令和８年度座光寺支部総会

支部長　中山光康

令和8年7月11日㈯に座光寺公民館において、本会の井坪会長にご出席を頂き、座光寺部の定期総会が開催されました。令和7年度の事業報告・会計報告、令和8年度事業計画・予算案が承認されました。本年は支部役員の改選期にあたり、支部長が岡嶌前支部長から中山に交代することとなりました。新たな支部役員体制で少しでも活動が活発になるようにしていきたいと考えています。



川路支部

川路支部の現状と課題

支部長　中島義則

今年度の川路支部定期総会を6月27日に川路公民館にて行いました。ただ残念なことは出席者が執行役員と理事のみでした。最近の川路支部は理事の交代が出来ない地区が徐々に増えており、将来的に支部活動への影響が懸念されるため、総会終了後に皆で現状を好転していく方策について話し合いました。未だ解決策は出ていませんが、当面大事なことは地区内会員との交流（話し合う）機会を設けることだ、との認識を確認いたしました。



竜丘支部

高校生の今がわかる

副支部長　佐々木政臣

去る7月23日、竜丘支部総会が開催されました。

在校生がどんな活動をしているか知りたいと考え、「商業研究部」の商品開発の様子、「電気部」のロボコンやマイコンカーラリーへの取り組みを発表していただきました。

平日の午後開催のため出席者が少なく残念でしたが、現在の高校生が何を目標にして日々研鑽に励んでいるかがわかり、さらに応援したい気持ちになりました。

将来地元を支える人になるために高校生活は非常に重要です。是非皆さんで応援しましょう。



伊賀良支部

令和8年度伊賀良支部総会

支部長　小池一正

伊賀良支部第11回定期総会は6月13日、本部より井坪会長にご出席を頂き、大瀬木コミュニティセンターに於いて役員19名参加にて開催いたしました。

当支部は、6地区を63班にて編成し、61人の幹事にて会報配布、会費の集金を行っており体制的にはほぼ確立されたかと思います。

しかし年々集金率低下傾向なのは事実であり、今後の大きな課題で、卒後9年生の会員継続強化等、対策に取組むべく検討中です。





泰阜支部

令和8年度泰阜支部総会

支部長　宮島徳男

令和8年9月5日、井坪会長にご出席いただき定期総会を役場会議室で開催しました。

泰阜支部は90余名の会員が在籍しますが、総会には16名、懇親会には11名の会員が出席し、盛大に開催できました。今回は役員の改選期に当たり2名の役員が交代しました。副会長の中沢氏が退任し宮澤貞男氏、理事の望月氏が退任し柿本浩文氏が選任されました。

鼎支部

令和8年度鼎支部総会

支部長　鈴木好雄

令和7年10月13日に鼎支部総会が開催され、会場となった鼎上山区民センターには来賓としてお越しいただいた井坪隆新会長以下20名の会員が参集し1年間の活動総括と7年度の活動計画を決定しました。

昨年度は、2回のゴルフコンペとボーリング大会を実施し会員の親睦を図ることができました。新年度も同様な支部事業を計画していきます。

さらに、支部内の各地区独自での交流会も積極的に計画することとしました。

鼎支部においては、毎年各地区代表の方による対面での会報配布及び会費徴収作業を行ってきました。しかしながら、その作業はたいへんな労力がかかり、本会に対して「対面での徴収作業は、時間と手間がかかる大変な作業である」「銀行振込等の送金システムの導入」「会報のデジタル化による配布作業からの解放」の実現のための要望書を提出し改善を求めてきましたが、残念ながら今年度での解決には至らず、7年度も従来通りの方法での配布・徴収をお願いし年明け1月23日に納付会及び新年会を開催することとしてレストアするため複数台を所有し、運転するだけでなく維持する楽しみなども語っていただきました。支部統合から13年が経過し、集金率の低下も懸念されることから、同窓会活動を身近に感じていただけるような活動を計画をしていきたいと思います。





中川支部

令和8年度中川支部総会

事務局　宮﨑朋実

令和7年11月29日、上伊那農協中川支所において、本会より井坪同窓会長、松崎駒ヶ根支部長、吉田飯島支部長を来賓としてお迎えし令和7年度支部総会を開催しました。

本支部では会員の情報交換の場として、支部会報を毎年作成し、今回で13号の発行となりました。今回は村内の建設会社経営者による竣工物件の紹介や、自動車愛好者による輸入車のある生活について紹介していただきました。自動車愛好者からは、定年後の楽しみとしてレストアするため複数台を所有し、運転するだけでなく維持する楽しみなども語っていただきました。支部会報を通じて、趣味の話や生活の楽しみなどの意見交換ができる、ちょっとしたヒントとの出会いの場になればと思い編集しています。

支部統合から13年が経過し、集金率の低下も懸念されることから、同窓会活動を身近に感じていただけるような活動を計画をしていきたいと思います。



マスターズ甲子園出場目指して

野球部OB会（マスターズ監督）伊壷英俊

「マスターズ甲子園」とは…全国の高校野球OB・OGが性別、世代、キャリア等の壁を超え、出身校別にチームを結成し、聖地【甲子園球場】を目指そうとするものです。昨年は長野県選抜チーム（50選手で編成）で本大会に出場し、本校OB会からは渡辺飛武、尾曽幸紀両氏が参加しましたが、試合は当日の雨で流れてしまいました。以下は渡辺君の感想です。

「開会式参加のため初めて足を踏み入れた甲子園は、スタンドから観る景色とは全く違い、まさに聖地と言うべき迫力と存在感でただただ圧倒されるばかりでした。試合当日はなんとマスターズ甲子園開催以来初の降雨中止となってしまい、その時はこのために積み重ねてきたものが一気に崩れ落ちるような非常に辛い気持ちとなりました。気持ちを切り替えるのが大変でしたが、今後単独チームで飯田OIDE長姫高校が長野県代表を勝ち取るまで、甲子園でプレーする楽しみは取っておきたいと思います。



飯田OIDE長姫高校同窓会 ゴルフコンペ

飯田OIDE長姫高校同窓会は7月1日、「第26回春季ゴルフ大会」を高森カントリー倶楽部で開催。会員94名が参加、原金良さんが優勝しました。

同窓会の親睦を図る目的で春・秋2回開催。昨年度の大会を14名上回る人数で、次年度100名参加者を目標に、同窓会では更に力を入れている。

今回は女性が6名参加してくださり、女性枠も今後更に拡大していく。

ベスグロ　中塚功二　77

第26回　春季ゴルフ大会



第25回　秋季ゴルフ大会



第29回 SBC長野県高校OB対抗ゴルフ大会



第29回SBC長野県高校OB対抗ゴルフ大会に、飯田OIDE長姫高校は3年連続、4チーム（16名）参加し、7月8日、豊科カントリー倶楽部で開催されました。（19校・33チーム・133名が参加）

今回、南信地区から5校が参加してくれました。次年度に向けて、女性1チームが参加することと、更に南信地区からの参加チームを拡大を図っていきたい。

会員相互の親睦を図るのが目的ですが、初回参加で6位入賞したときの表彰式で、「飯田OIDE長姫高校」とアナウンスがあり、「どこの高校!?」という声があり、今回は払拭できたと思う。「飯田OIDE長姫高校」の生徒さん達のためにも、次年度の30回大会に向け、更に躍進を誓う！

南信参加高校は次の通りです。

1. 飯田風越高校
2. 伊那北高校
3. 赤穂高校
4. 駒ヶ根工業高校
5. 飯田OIDE長姫高校

信濃グランセローズ

大島 惟央汰



飯田ＯＩＤＥ長姫高校を卒業し、現在は信濃グランセローズの投手として野球を続けています。高校時代には、先生方や指導者の方々、仲間たちに支えていただき、野球だけでなく人としても多くのことを学びました。その経験を活かし、現在はＮＰＢの選手になることを目標に、日々トレーニングや練習に励んでいます。これからも成長を続け、母校の後輩たちに夢や希望を与えられる選手になれるよう頑張ります。

選抜優勝記事の雑誌を受贈

飯田市鼎在住の木下直人様（飯田高校同窓生）より、昭和29年の選抜優勝時の長姫高校のグラビア記事が載った、当時の雑誌「野球少年」29年6月号を、オークションで入手したので差し上げたい、とのお話をいただきました。

木下様からは、「高校に入ったときに担任が、全国的には飯田高校よりも長姫の方が有名だと言っていた記憶もあります。その後に誇りです」とのメッセージも添えて、雑誌を同窓会に寄贈いただきました。







飯田線の電車の中で旅行客が、ここがあの長姫高校のある町なんだと言っていたことも ありました。長姫の選抜優勝は飯田下伊那地区全員の

割烹いまだ

龍江・大田下



「いまだ」創業は昭和48年開店、創業53年になります。二代目はいまだの長女と結婚して婿となり、現在は二代目店主として活躍しています、三代目も長姫土木課卒業し調理師学校卒業後今では料理長として、宴会（昼・夜）、カウンター、小上がりの料理などを中心に店の運営に取組んでいます。

料理は・ナスの味噌田楽・銀鱈の煮付け・焼き鳥・唐揚、等年間とおして人気料理です。他に新鮮な刺身、季節料理、鍋物各種、他に多額な単品料理を提供しています。

初代店主も気さくな人で消防後援会長や、24時間ソフト時の豚汁提供など地域協力を惜しまない人でした。

二代目は趣味も広く、登山・写真・釣りなどの愛好家です。夫婦とも気さくな性格でお客様も気楽に飲んで話しができ、笑い声が聞こえる居酒屋です。「いまだ」は地域の消防団、公民館、野球愛好者、各種団体等の慰労会、懇親会など地区内外の人のより所です。宴会は地元ほか、周辺地域、北は松川町、南は阿南町・平谷村、下條村などご利用があります。（マイクロの送迎あり）



＊二代目紹介　中山　亭
（旧姓、平澤、松川町）
長姫土木科卒業　第32期生
水泳クラブ、卒業後→国鉄静岡鉄道管理局→飯田保線区、その後いまだの媚

＊三代目紹介　中山力哉
長姫土木科卒業→大阪の調理師学校卒業→いまだ

◎今回は親子二代、長姫土木科卒業で、割烹「いまだ」の居酒屋を経営している卒業生を紹介しました。

令和７年度　収支決算書

自　令和７年４月１日
至　令和８年３月31日

収入決算額	14,074,990円
支出決算額	12,295,751円
差引残額	1,779,239円

収入の部

（単位:円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増減(△)	備　　考
1　入会費	948,000	948,000	0	新入生316名×3,000円
2　維持会費	7,468,000	7,069,000	△399,000	
⑴一般納入金	5,100,000	4,717,000	△383,000	集金4,487千円・振込230千円
⑵卒業時納入金	2,368,000	2,352,000	△16,000	卒業生294名×8,000円
3　雑収入	2,400,000	1,692,639	△707,361	総会・新年理事会参加費他
4　繰入金	1,500,000	3,001,431	1,501,431	積立金より
5　繰越金	1,363,920	1,363,920	0	
合　　計	13,679,920	14,074,990	395,070	

支出の部

（単位:円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増減(△)	備　　考
1　運営費	5,120,000	4,341,820	△778,180	
総会費	1,800,000	1,534,161	△265,839	
会議費	800,000	524,850	△275,150	
旅　費	250,000	217,316	△32,684	
需要役務費	900,000	695,493	△204,507	
⑴水道光熱費	20,000	8,194	△11,806	
⑵通信費	280,000	246,100	△33,900	電話、インターネット代、ハガキ、切手代
⑶雑　費	100,000	0	△100,000	
⑷事務費	500,000	441,199	△58,801	コピー機リース料、事務用品、広告掲載
慶弔費	350,000	350,000	0	支部総会祝儀
人件費	1,020,000	1,020,000	0	
2　事業費	6,310,000	5,926,931	△383,069	
⑴学校支援事業	1,960,000	1,887,000	△73,000	
会員歓迎費	180,000	177,000	△3,000	卒業証書ホルダー
授業等支援協力金	0	0	0	
その他活動助成金	200,000	130,000	△70,000	全国大会激励
クラブ活動助成金	80,000	80,000	0	飯田自動車学校寄付
リース料	1,500,000	1,500,000	0	マイクロバス・ワゴン車
⑵会報発行費	2,000,000	1,971,551	△28,449	会報
⑶名簿管理費	100,000	100,000	0	
⑷手数料	1,500,000	1,346,100	△153,900	集金手数料
⑸負担金	140,000	114,330	△25,670	飯伊高校同窓会連絡協議会他
⑹支部育成費	350,000	315,000	△35,000	支部育成費
⑺助成金費	210,000	144,000	△66,000	土木会、建築会、飯工会、ゴルフ委員会、女性部
⑻ホームページ管理費	50,000	48,950	△1,050	サーバー使用料他
3　積立金	2,000,000	2,000,000	0	
4　予備費	249,920	27,000	△222,920	
合　　計	13,679,920	12,295,751	△1,384,169	

令和７年度　事業報告

各委員会及び事務局
総務委員会
- 総会の設定と準備及び当日の対応
- 理事会の招集日程の調整、会場確保、レジュメの作成、会議の進行
  年２回（７年５月15日・８年１月17日）の開催
- 母校との連携

支部対策委員会
- 会費徴収委員会開催のための検討・研究
- 各支部への聞き取りと活動再開への支援・働きかけ（継続）
- 支部長会の開催・会議の進行
- 各支部総会への本会役員出席者調整（35支部・県内32、県外３）

財務委員会
- 会計業務として事務局の会計処理の確認・会計帳簿への決済
- 帳簿、通帳等の管理
- 年度２回の会計監査実施依頼、
  及びその実施（７年11月１日・８年４月13日）
- 監査指摘事項への対応

女性部委員会
- 総会・理事会の会場準備・受付・会費徴収
- 各支部女性委員の取りまとめとしてチラシ検討
- 女性部委員会開催

会報委員会
- 会報13号発行
- 会報SNS活用に関する調査・研究

事務局
- 執行役員会の日にち調整、開催通知、レジュメ、進行
- ㈶OIDE会の事務、役員会開催、記録簿作成
- 定期総会議案書の作成、当日の作業
- 春、秋ゴルフコンペの事前事務
- 学校からの出席要請への対応
  （入学式、卒業式、校内生活体験発表会、学校との意見交換会、文化祭等）
- 学校支援金の手配
- 飯伊地区高校同窓会連絡協議会との連絡調整
- 上記委員会に属さない事項の事務関係等
- 会員名簿の修正管理

令和８年度　事業計画

各委員会及び事務局案
総務委員会
- 総会・理事会の開催
- 母校との連携

支部対策委員会
- 支部長会の開催
- 会員補強に関する業務の検討
- 支部への聞き取りと活動再開への支援・働きかけ
- 同窓会員若年層及び在校生への聞き取り

財務委員会
- 会計業務

女性部委員会
- 女性委員会の会員確保（各支部への協力要請）
- 総会・理事会等の受付業務協力
- 女性委員会開催

会報委員会
- 会報14号の発行

事務局
- 会員交流事業「成人（はたち）を祝う」（新規事業）
- 春、秋のゴルフコンペ・高校同窓会対抗ゴルフコンペの位置づけ
- 学校支援事業（支援金及び全国大会出場事案への激励会等の開催）
- 各種会議の開催
- 会員名簿の修正管理
- ホームページの更新管理
- 飯伊地区高校との連携
- その他執行委員会で必要とした事業の推進

積立金明細

令和８年３月31日現在

年度始積立金	6,733,354円
解約	3,001,431円
積立金（定期預金）	2,000,000円
預金利息	7,712円
年度末積立金合計	5,739,635円

（単位：円）

科　目	摘　要	金　額
(1)定期預金	飯田信用金庫名古熊支店　No. 0122254	2,005,391
	飯田信用金庫計	2,005,391
(2)定期預金	八十二長野銀行八幡支店　No. 40266	1,734,244
	八十二長野銀行八幡支店　No. 459347	2,000,000
	八十二長野銀行計	3,734,244
	合計	5,739,635

監査報告

令和７年度　飯田OIDE長姫高等学校同窓会一般会計について、下記のとおり監査いたしましたところ、帳簿・伝票・関係書類等正確に処理されておりましたことをご報告いたします。

記

日　時　令和７年11月１日　午後４時より
　　令和８年４月13日　午後４時より

場　所　育友会館　事務室

令和８年４月13日

監事　岡原健志

監事　渡邉秀太郎

飯田OIDE長姫高等学校同窓会
会長　井坪　隆　様

令和８年度　収支予算書

自　令和８年４月１日
至　令和９年３月31日

収入決算額　14,054,239円
支出決算額　14,054,239円
差引残額　0円

収入の部

（単位:円）

科　目	予算額	決算額	増減(△)	備　考
1 入会費	891,000	948,000	△57,000	新入生297名×3,000円
2 維持会費	7,384,000	7,468,000	△84,000	
⑴一般納入金	5,000,000	5,100,000	△100,000	集金5,100名
⑵卒業時納入金	2,384,000	2,368,000	16,000	卒業生298名×8,000円
3 雑収入	2,000,000	2,400,000	△400,000	総会･新年理事会参加費他
4 繰入金	2,000,000	1,500,000	500,000	
5 繰越金	1,779,239	1,363,920	415,319	
合　計	14,054,239	13,679,920	374,319	

支出の部

（単位:円）

科　目	予算額	決算額	増減(△)	備　考
1 運営費	5,350,000	5,120,000	230,000	
総会費	1,800,000	1,800,000	0	
会議費	700,000	800,000	△100,000	
旅　費	250,000	250,000	0	
需要役務費	1,200,000	900,000	300,000	
⑴水道光熱費	20,000	20,000	0	
⑵通信費	280,000	280,000	0	電話代、切手代
⑶雑　費	100,000	100,000	0	
⑷事務費	800,000	500,000	300,000	パソコン、コピー機リース、封筒
慶弔費	380,000	350,000	30,000	支部総会祝儀
人件費	1,020,000	1,020,000	0	
2 事業費	6,510,000	6,310,000	200,000	
⑴学校支援事業	1,960,000	1,960,000	0	
会員歓迎費	180,000	180,000	0	卒業証書ホルダー
授業支援協力金	0	0	0	
その他活動助成金	200,000	200,000	0	全国大会激励
クラブ活動助成金	80,000	80,000	0	飯田自動車学校寄付金
リース料	1,500,000	1,500,000	0	マイクロバス、10人乗りワゴン
⑵会報発行費	1,800,000	2,000,000	△200,000	会報
⑶名簿管理費	100,000	100,000	0	
⑷手数料	1,500,000	1,500,000	0	集金手数料
⑸負担金	140,000	140,000	0	同窓会協議会他
⑹支部育成費	350,000	350,000	0	支部育成費
⑺助成金費	210,000	210,000	0	土木・建築会・工学会・ゴルフ・女性部他
⑻ホームページ管理費	50,000	50,000	0	
⑼会員交流事業	400,000	0	400,000	
3 積立金	2,000,000	2,000,000	0	
4 予備費	194,239	249,920	△55,681	
合　計	14,054,239	13,679,920	374,319	

女性部会

部長 野島 睦美

今年度の活動として、チラシを作り、年々減少の一途を辿っている女性委員会へのお誘いを、各支部にお願いしたいと思っています。

また、今年度新規事業として「二十歳のプレゼント」をご承認いただきました。この事業について女性委員会が担当させていただくことになり、委員の方々と目下準備中です。初めての試みですので、期待と不安の中、若年層の会員が少しでも関心を寄せていただけると嬉しいです。

2027年度 定期総会予告

- ●2027年６月５日㈯
- ●会場　シルクホテル
- ❖飯伊地区は地元新聞広告、全国へはホームページでもお知らせします。
- ❖多数の同窓生のご出席をお待ちしております

維持会費納入のお願い

同窓会費の納入につきましてご協力いただき感謝申し上げます。

維持会費につきましては、例年通り年間1,000円をお願いすることになっております。この会費は、母校の授業支援（2,000,000円）を主に（支援金費用の内訳３ページ参照）会員相互の親睦・支部育成・会報発行等に使用させていただいております。趣旨をご理解いただき会費の納入には是非ご協力いただきたいと思います。

個々に会報を送付している会員の皆様には、到着後早期にご送金をお願いいたします。

各支部におかれましては、会報を届けていただいて集金をお願いいたします。

飯田OIDE長姫高等学校同窓会ホームページ

http://iida-oide-osahime-reunion.com
TEL 0265-52-2255　FAX 0265-48-5422

会員訃報

ご冥福をお祈りします

| | | |